

「どうなる？食品表示の一元化」

☆私たち消費者が見極めるために☆



現在の食品表示は食品衛生法、JAS法などで規制され複雑な制度になっています。一方、私たち消費者は、食品を選ぶ時には、食品の容器・包装に記載されている表示を見たり、POPや広告を見て買うかどうかを決めています。つまり、食品の表示は消費者にとって、商品の中身を表す唯一の情報であり、誰が見ても分かりやすく、消費者が誤認することのないものであるべきです。

そんな中、食品表示一元化に向け、新法が来年3月までに策定され、来年の通常国会に提出される運びとなりました。そこで、第一部の講演では、食品表示一元化検討委員の一人であった中村幹雄教授をお迎えし、消費者の求める食品表示制度がどこまで確保できるのか？その実態に迫ります。第2部では、行政・事業者・消費者の代表をお迎えして、食品表示の一元化でどう変わるのかを探り、消費者にとって、自主的で合理的な食品の選択ができる新しい食品表示制度の確立を考えます。

- ◇ とき：2012年12月1日（土）13時～16時30分
- ◇ ところ：兵庫県農業共済会館（JR元町駅より徒歩10分）
- ◇ 内容

<第1部> 講演

テーマ：「食品表示の課題と表示の一元化について」
～食品の安全と安心を選び取るために～

講師：中村 幹雄 氏

鈴鹿医療科学大学薬学部・教授

消費者庁「食品表示一元化検討委員」・委員

NPO 法人食品安全グローバルネットワーク事務局長

<第2部> パネルディスカッション

テーマ：「食品表示一元化でどう変わる？」
～行政・事業者・消費者それぞれの立場から～

コーディネーター：酒居 淑子氏（神戸ファッション造形大学・教授）

パネリスト：中村 幹雄氏、佐藤八重子氏（NPO 法人C・キッズ・ネットワーク）、渡部 寛氏（ネスレ日本株式会社・食品法規部部長）

（定員150人ですので、お早めにお申し込みください）

- ◇ 締切：11月25日（日）※定員になり次第締め切ります
- ◇ 申し込み方法：FAXは下記申込用紙にご記入の上ひょうご消費者ネット酒井（0797-84-2105）まで
[E-mail/fumiko-sheeta@jttk.zaq.ne.jp](mailto:fumiko-sheeta@jttk.zaq.ne.jp)・ひょうご消費者ネット酒井まで
- ◇ 主催：ひょうご消費者ネット（H24年度 兵庫県消費者活動担い手づくり事業）
- ◇ 後援：兵庫県・神戸市・兵庫県生活協同組合連合会・生活協同組合コープこうべ



NPO 法人ひょうご消費者ネット シンポジウム-2012 参加申込書

団体名：（）

お名前

参加費：

無料

ひょうご消費者ネット・シンポジウム担当酒井
(FAX・0797-84-2105) [E-mail/fumiko-sheeta@jttk.zaq.ne.jp](mailto:fumiko-sheeta@jttk.zaq.ne.jp)